



# 2023年3月期

## 第3四半期決算説明会



2023年2月8日

ヤマハ株式会社

# 決算発表のポイント

## 決算概要

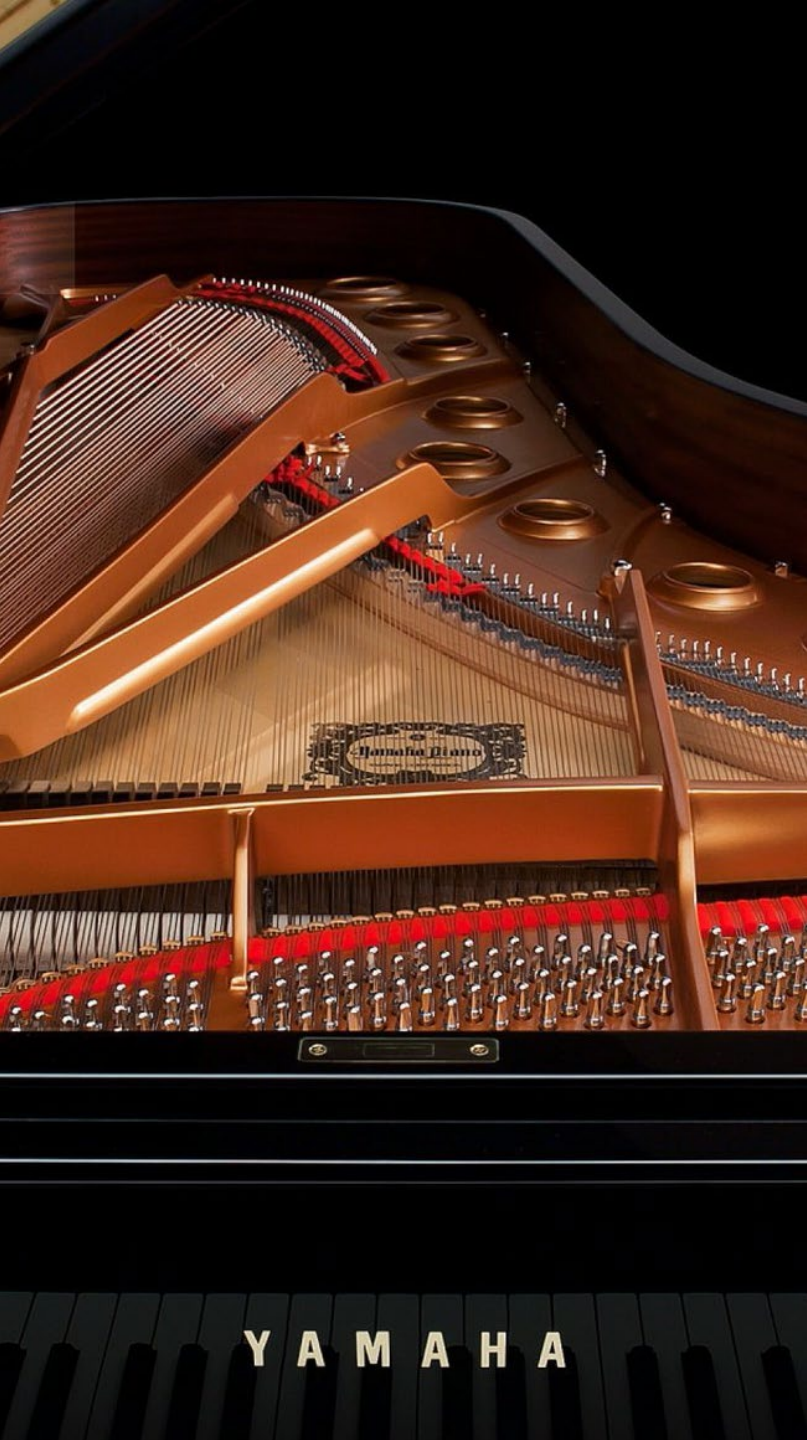
### 【23/3月期 3Q累計実績】

- ・半導体調達難、エントリーモデルの需要減、中国でのコロナ感染症による混乱などあるも、為替影響もあり対前年増収
- ・コスト上昇への価格対応を含む増収に加え、為替影響の寄与もあり増益

## 業績予想

### 【23/3月期 通期予想】

- ・中国でのコロナ感染症による混乱継続、欧州の消費冷え込みの拡大などにより通期予想を下方修正も、対前年増収増益を予想



Y A M A H A

# 1. 決算概要

# 業績概要

(億円)

	22/3	23/3	前期比	
			増減	増減率
売上収益	3,023	<b>3,382</b>	+359	+11.9% <sup>*2</sup>
事業利益 (事業利益率)	349 (11.5%)	<b>387</b> (11.5%)	+39	+11.1%
当期利益 <sup>*1</sup>	300	<b>300</b>	0	0.0%

<sup>\*2</sup> △0.1%  
(為替影響除く)

## 為替レート (円)

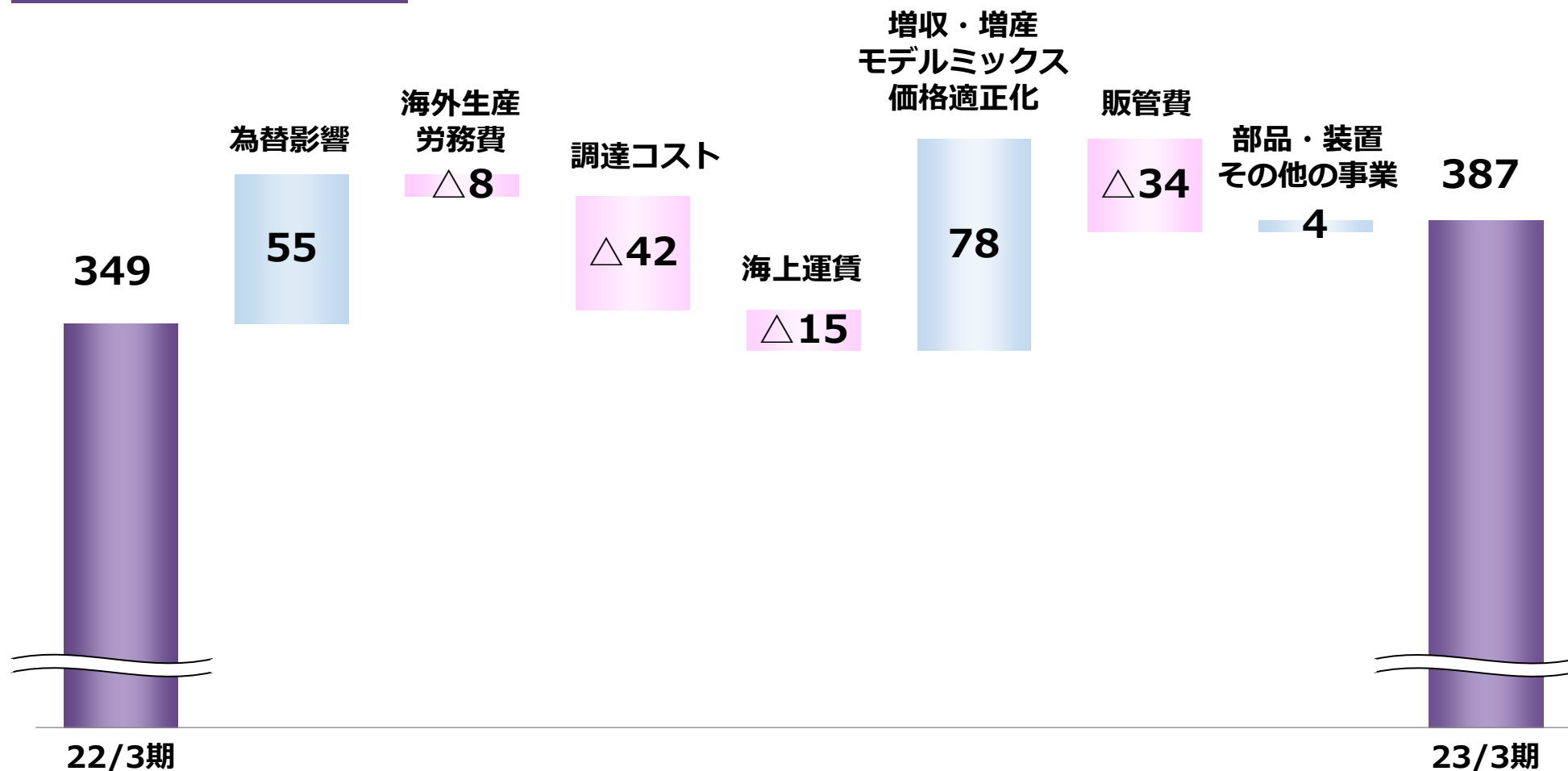
売上収益 (期中平均)	US\$	111	<b>136</b>
	EUR	131	<b>141</b>
利益 (決済レート)	US\$	111	<b>136</b>
	EUR	131	<b>135</b>

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)





# 事業別業績

(億円)

		22/3	23/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	2,047	2,304	257	259
	事業利益	291	314	23	62
	事業利益率	14.2%	13.6%	△0.6P	
音響機器事業	売上収益	707	761	54	73
	事業利益	16	17	1	△17
	事業利益率	2.2%	2.2%	0.0P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	269	316	47	30
	事業利益	42	56	15	10
	事業利益率	15.5%	17.8%	2.3P	

# 通期業績予想

(億円)

	22/3	23/3 (前回予想)	23/3 (今回予想)	前期比	前回予想比
売上収益	4,082	<b>4,700</b>	<b>4,500</b>	+418 <sup>*2</sup>	△200
事業利益 (事業利益率)	430 (10.5%)	<b>520</b> (11.1%)	<b>480</b> (10.7%)	+50	△40
当期利益 <sup>*1</sup>	373	<b>410</b>	<b>370</b>	△3	△40

\*2 △0.1%  
(為替影響除く)

為替レート (円)					1円変動による影響額
売上収益 (期中平均)	US\$	112	<b>137</b>	<b>135</b>	約10.5億円
	EUR	131	<b>139</b>	<b>140</b>	約5.9億円
利益 (決済レート)	US\$	112	<b>136</b>	<b>135</b>	約1.1億円
	EUR	131	<b>137</b>	<b>136</b>	約3.6億円

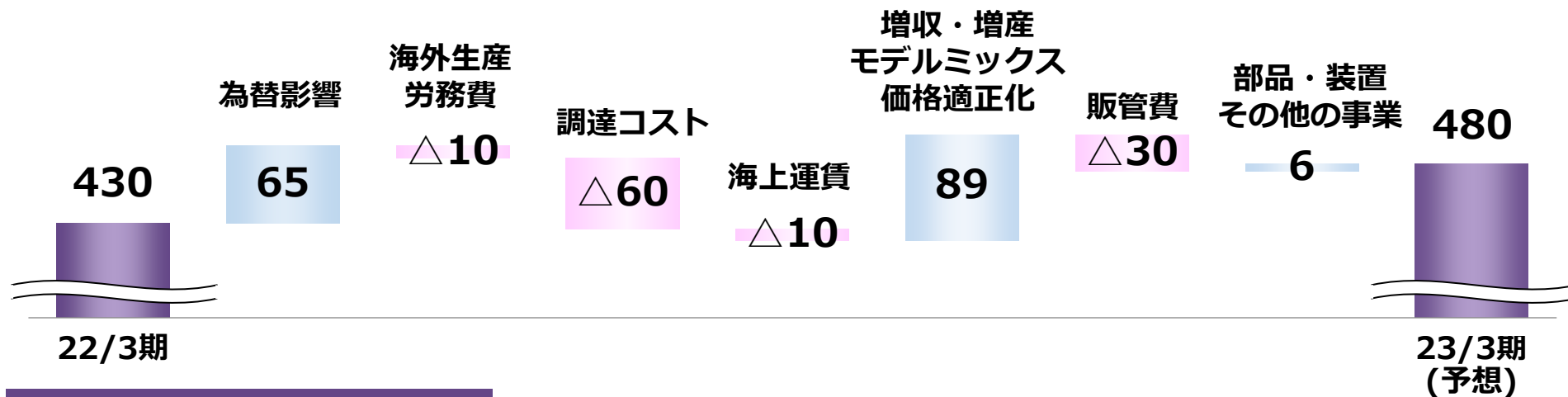
\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※4Qの為替前提は、US\$130円、ユーロ140円

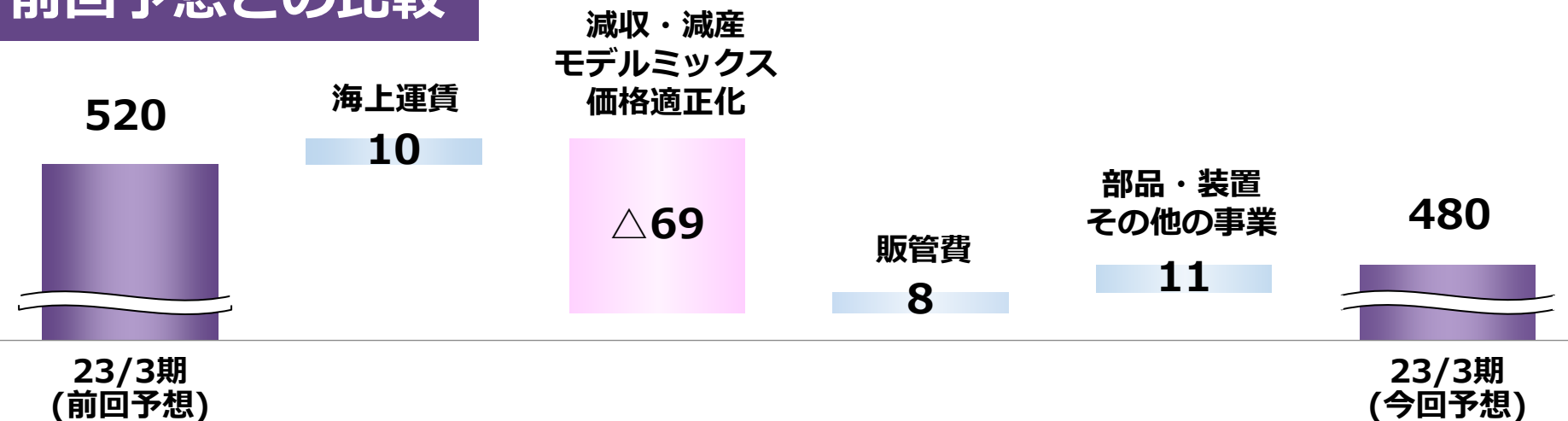
# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)



## 前回予想との比較





# 事業別業績予想・前期比

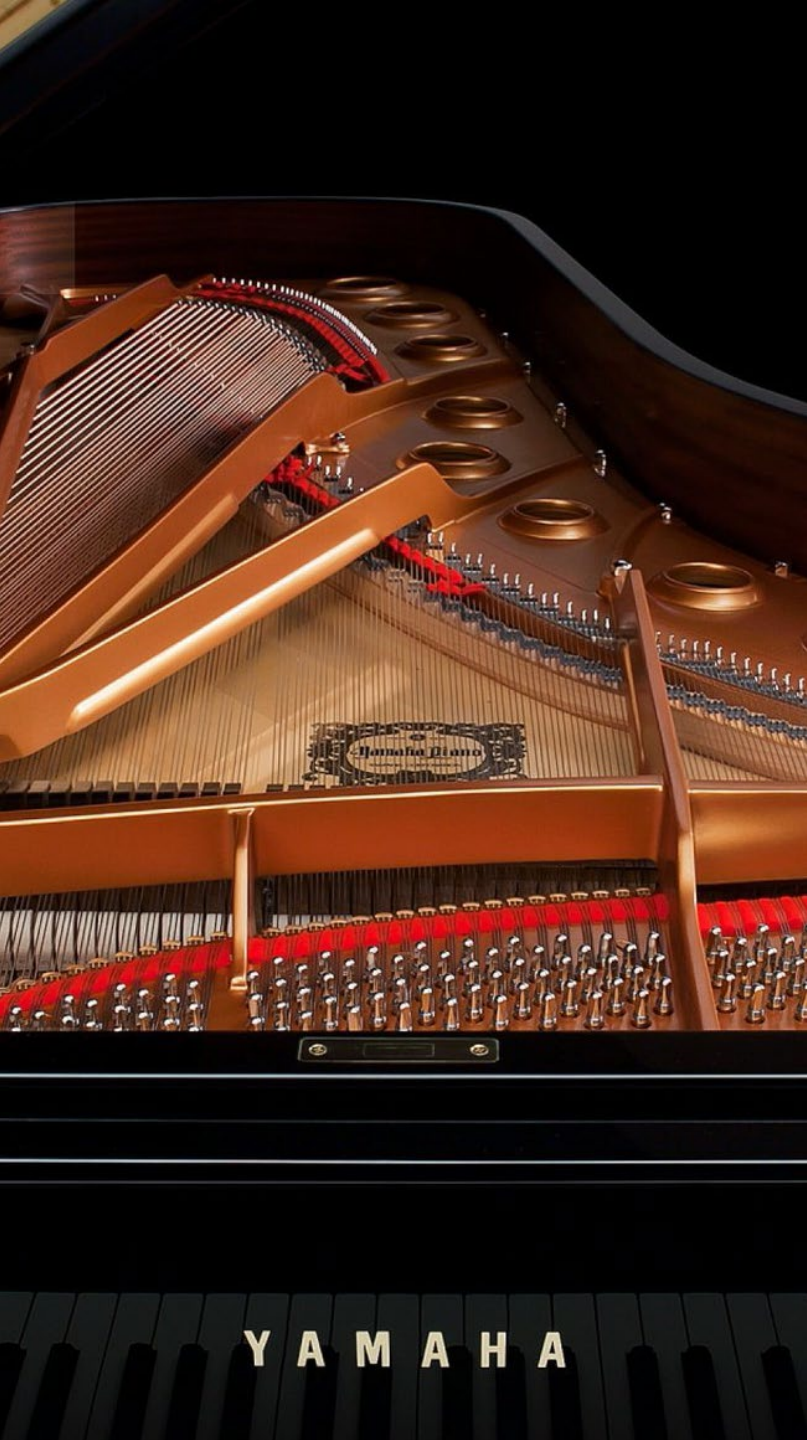
(億円)

		22/3	23/3予想	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	2,762	3,030	268	300
	事業利益	373	390	17	71
	事業利益率	13.5%	12.9%	△0.6P	
音響機器事業	売上収益	969	1,060	91	88
	事業利益	15	30	15	△17
	事業利益率	1.6%	2.8%	+1.2P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	351	410	59	34
	事業利益	42	60	18	12
	事業利益率	11.8%	14.6%	+2.8P	

# 事業別業績予想・前回予想比

(億円)

		23/3 (前回予想)	23/3 (今回予想)	前回予想比	為替影響
楽器事業	売上収益	3,200	3,030	△170	△24
	事業利益	440	390	△50	△0
	事業利益率	13.8%	12.9%	△0.9P	
音響機器事業	売上収益	1,080	1,060	△20	△6
	事業利益	30	30	0	1
	事業利益率	2.8%	2.8%	0P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	420	410	△10	△2
	事業利益	50	60	10	△1
	事業利益率	11.9%	14.6%	+2.7P	

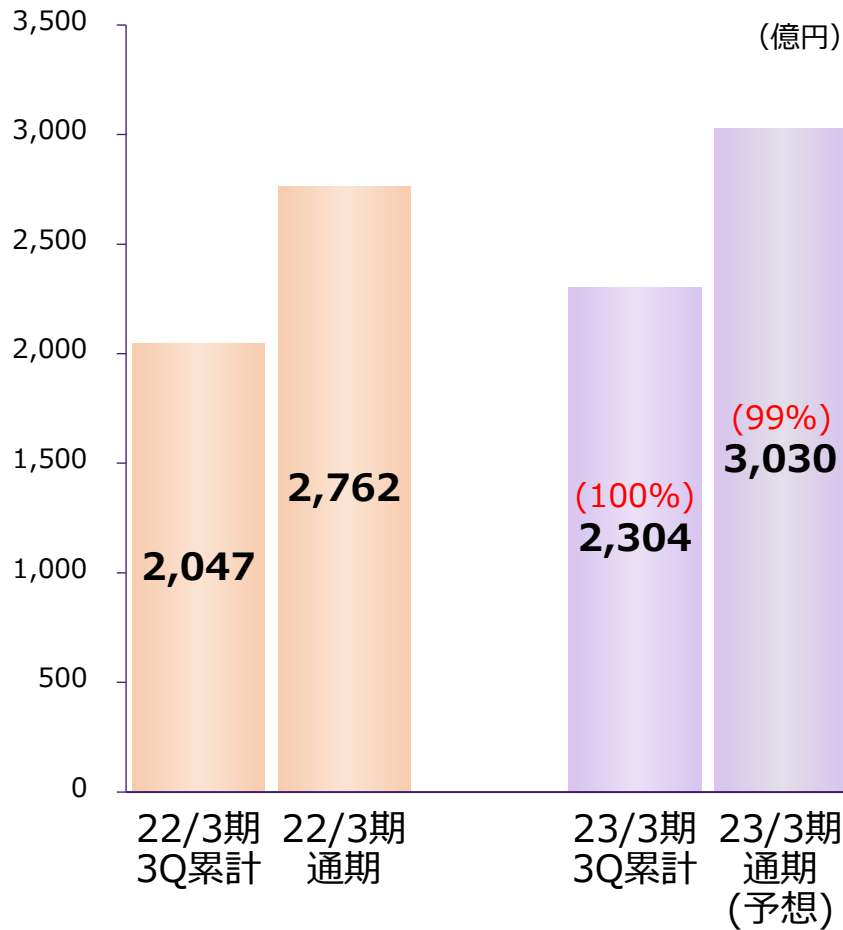


Y A M A H A

## 2. 事業別概要

# 売上収益・事業利益

## 売上収益



**[3Q累計状況]** 中国コロナ混乱、エントリーモデル需要減により前年並み

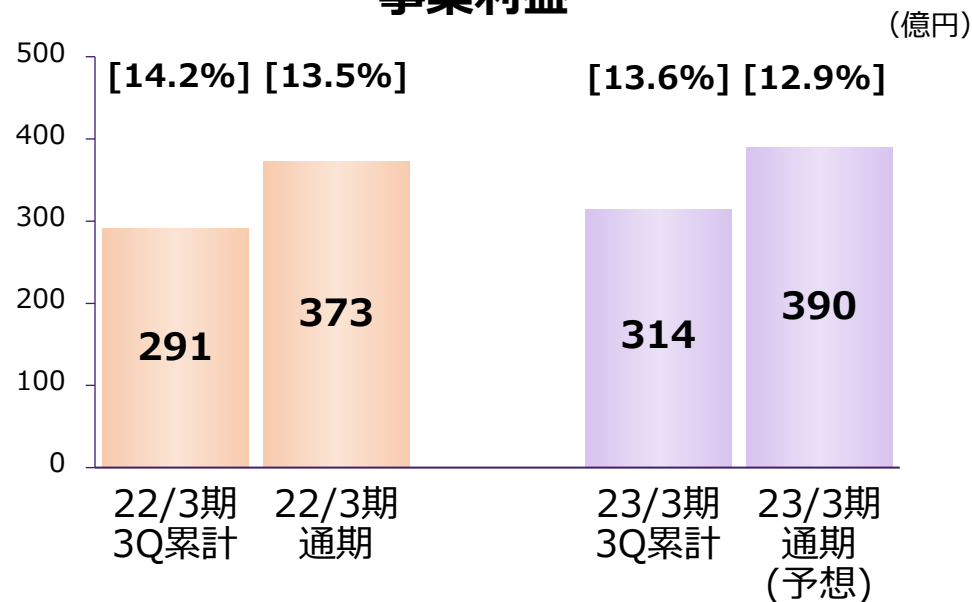
- ・ピアノは中国でのコロナ影響により減収、電子楽器はエントリーモデル需要減も前年並み、管弦打楽器は北米好調で2桁増収、ギターはエレキギター好調により増収
- ・中高級モデルの需要は依然堅調

**[通期見込]** 中国、欧州の市況悪化により減収を予想

- ・ピアノは中国コロナ感染による混乱継続で減収、電子楽器は欧州中心にエントリーモデル需要減続き減収、管弦打楽器は北米牽引で2桁増収、ギターは増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[ ]内は事業利益率

# 主要商品 販売状況

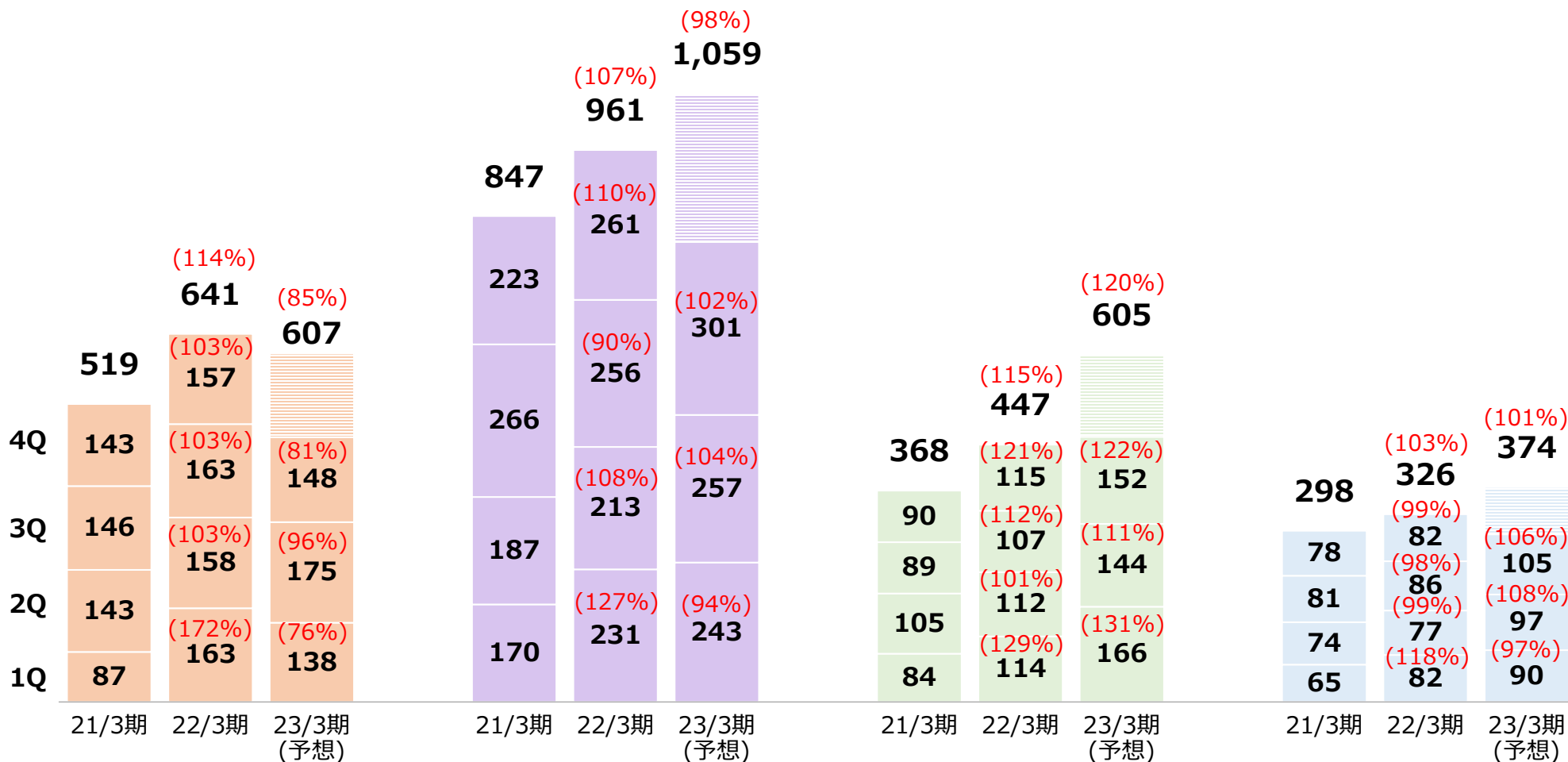
## ピアノ

## 電子楽器

## 管弦打楽器

## ギター

(億円)

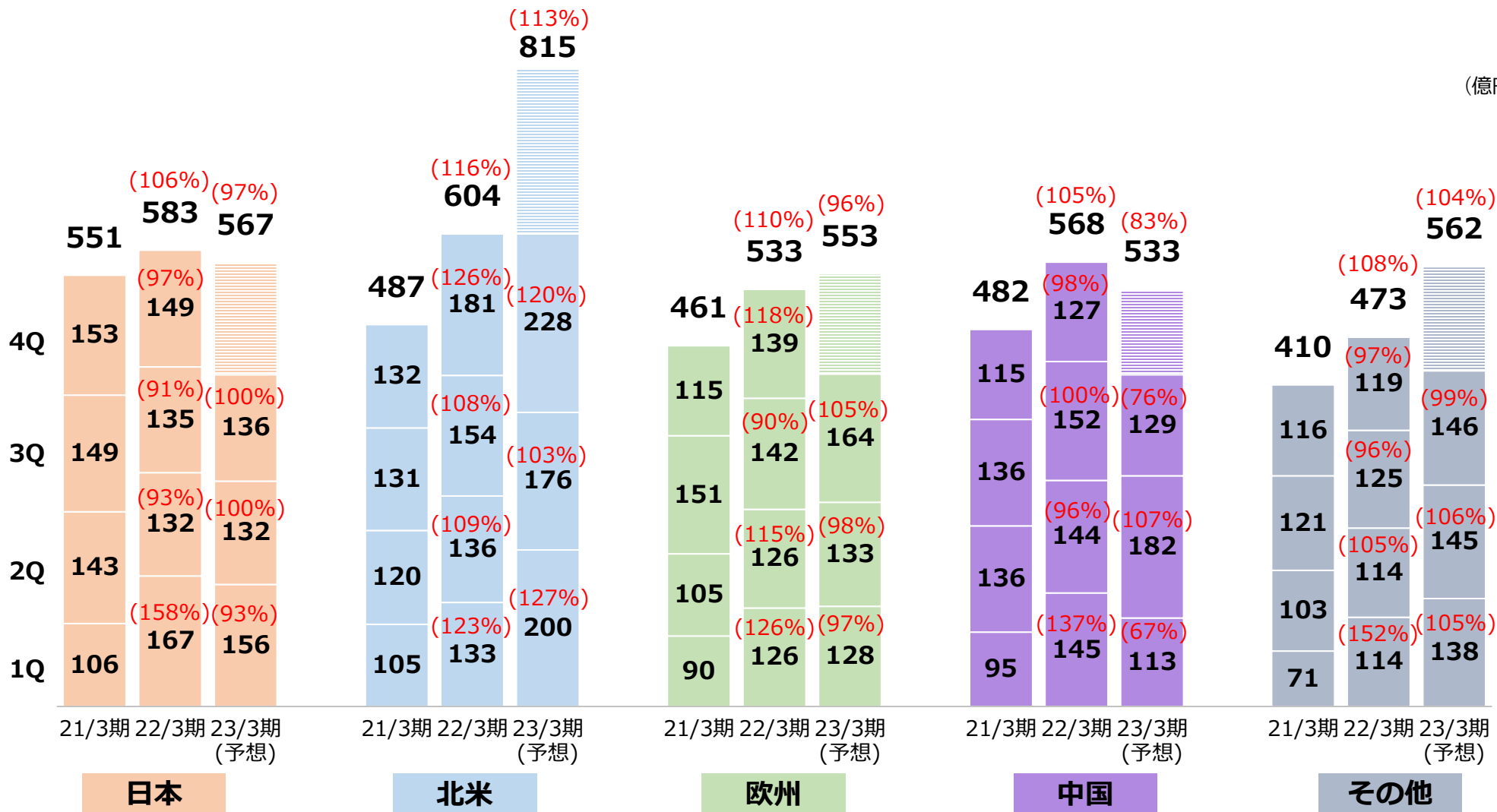


( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

\*ギターは、Line 6・Ampegブランド売上を含む 12

# 地域別販売状況

(億円)



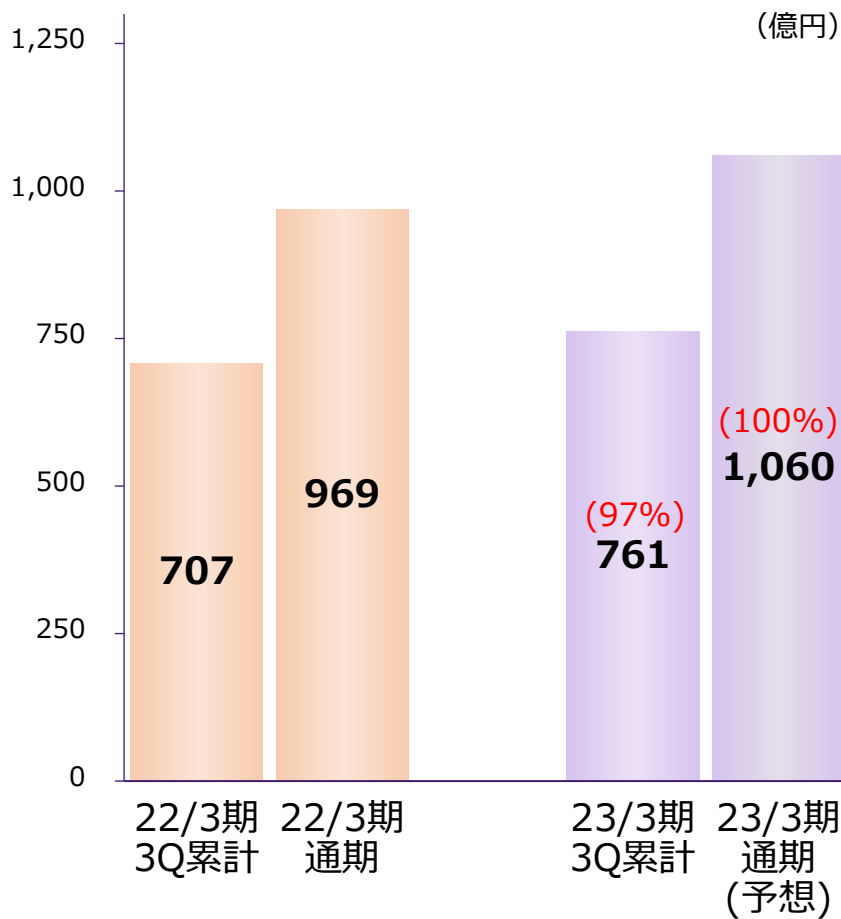
※ソフト、音楽教室等を含む

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減



# 売上収益・事業利益

## 売上収益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前同期比増減

### [3Q累計状況] 3Q (3ヶ月) は増収に転じるも累計は減収

- AVは半導体調達難による供給不足、エントリーモデル苦戦により減収
- PAはデジタルミキサーの供給改善もあり増収
- ICTはネットワーク需要旺盛で2桁増収

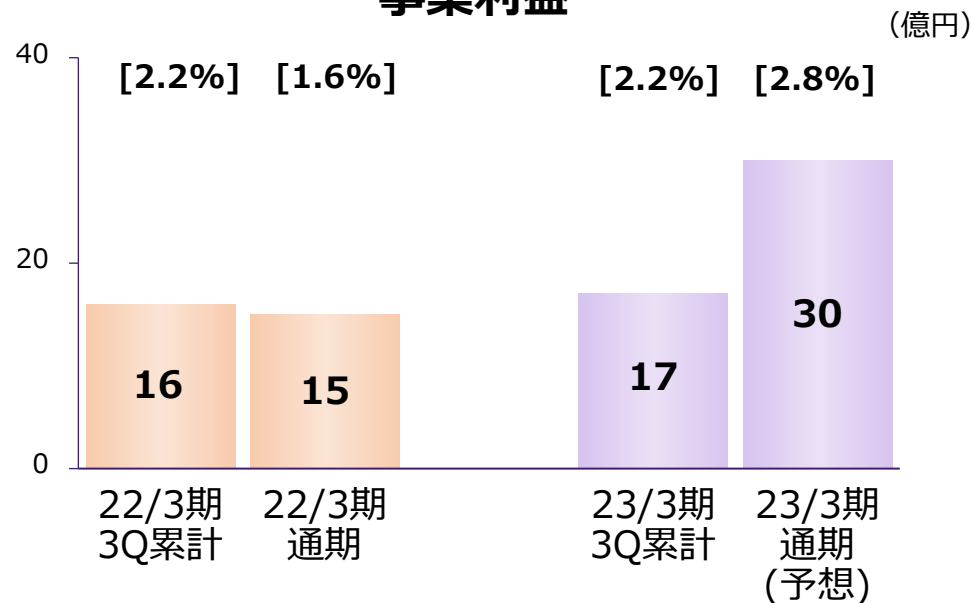
### [通期見込] PAの盛り返りで前年並みを予想

- PAは半導体調達難が4Qにほぼ解消し増収を予想
- ICTはネットワーク需要旺盛に加え、UC\*の法人需要増により2桁増収を予想

\*UC:会議システム

(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益



[ ]内は事業利益率

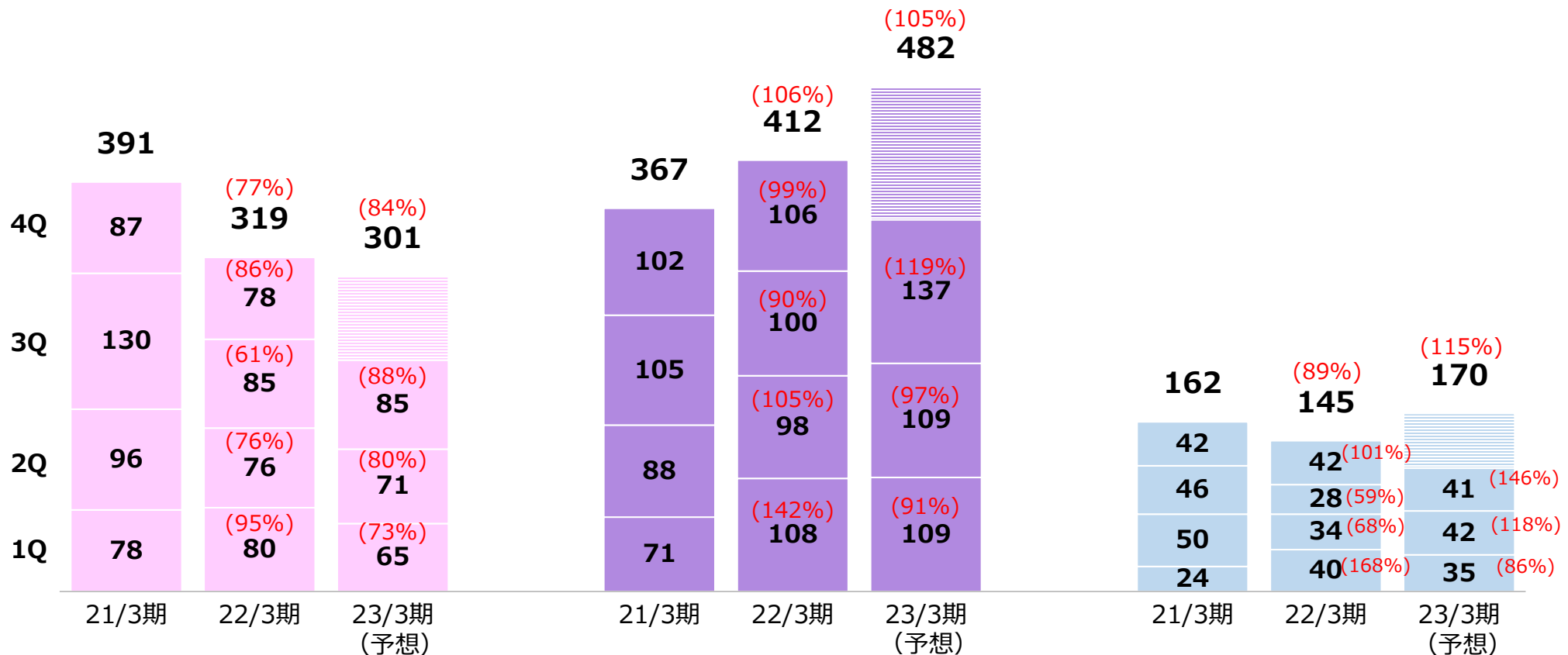
# 主要商品 販売状況

## AV機器

## PA機器

## ICT機器

(億円)

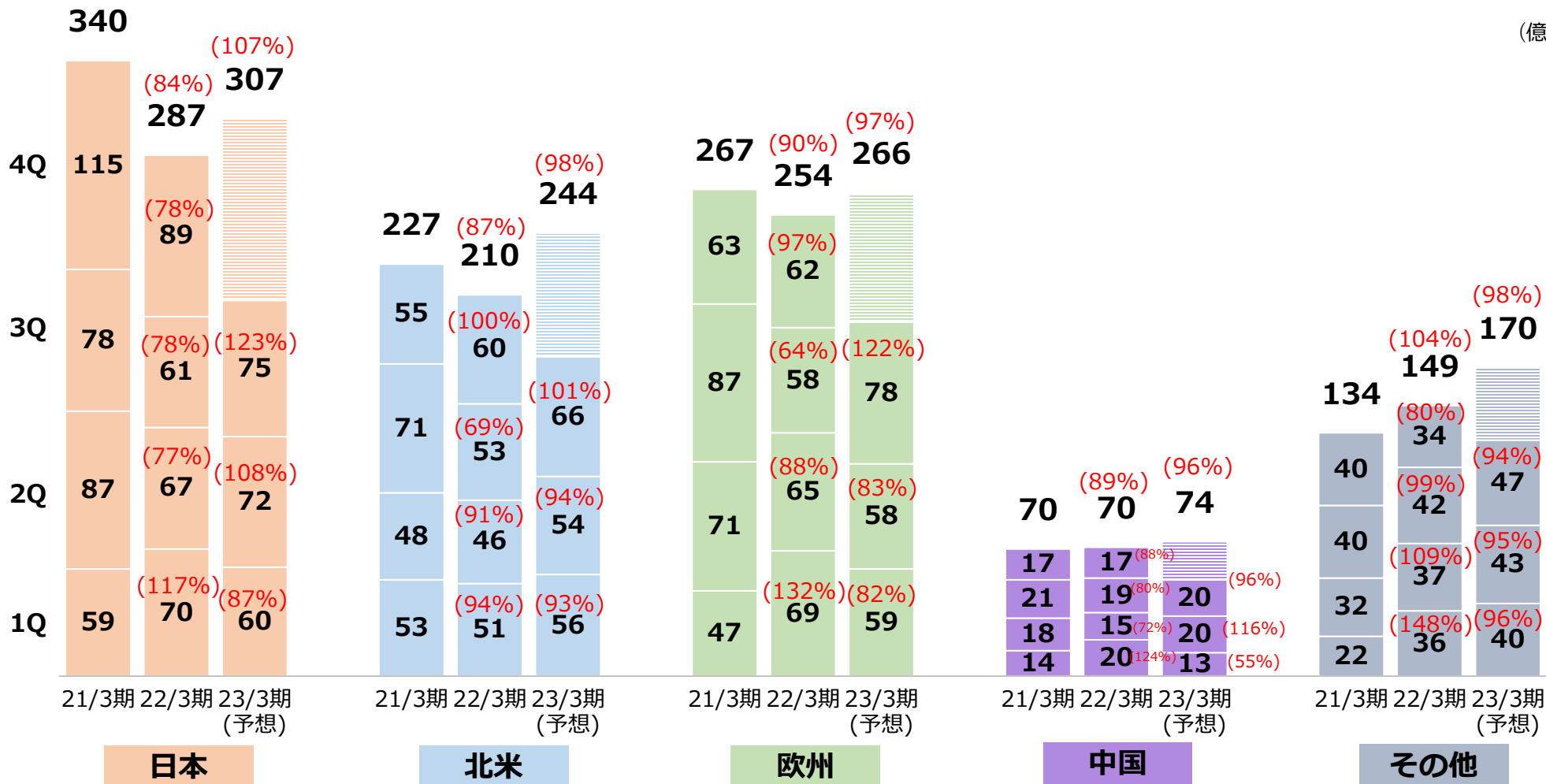


※PA機器はハード売上収入のみ（設備工事を除く）

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 地域別販売状況

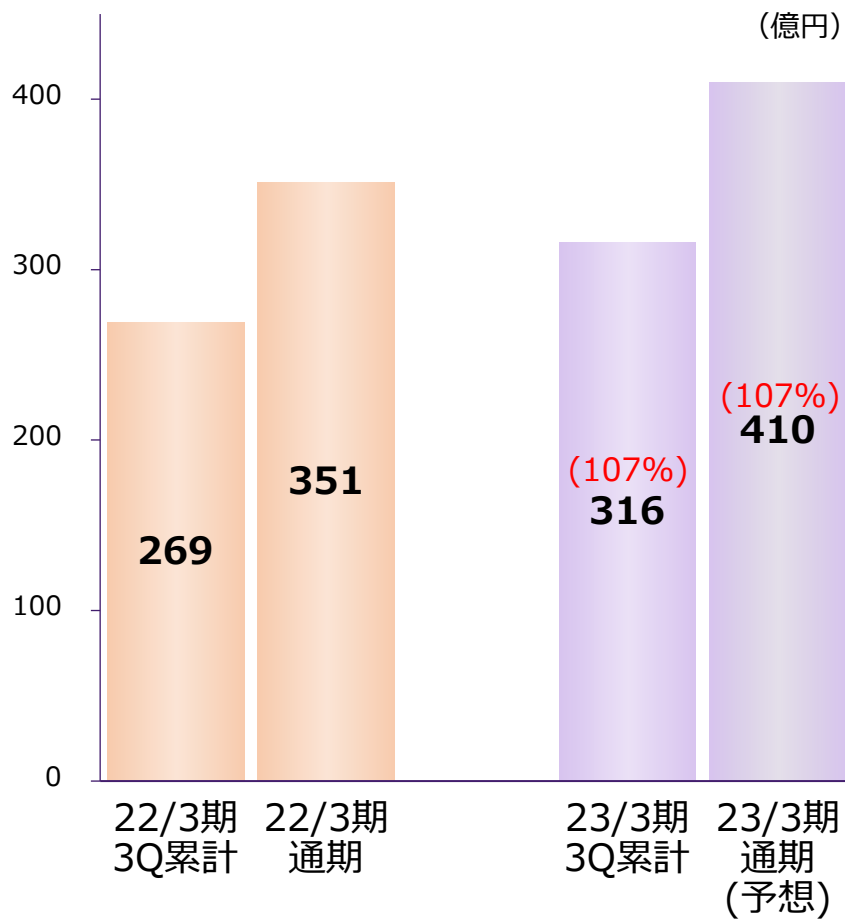
(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 売上収益・事業利益

## 売上収益



### [3Q累計状況]

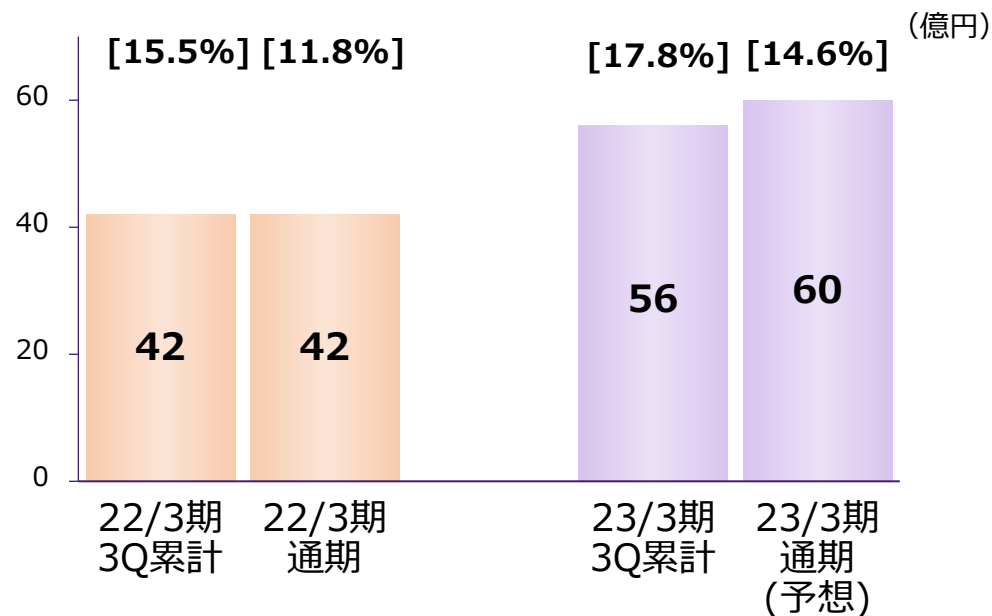
- ・半導体調達難が改善し電子デバイスは増収
- ・自動車用内装部品、FA機器は減収

### [通期見込]

- ・車載ビジネスの拡大により増収を予想
- ・半導体調達難改善、粗利の良化などにより、対前回増益を予想

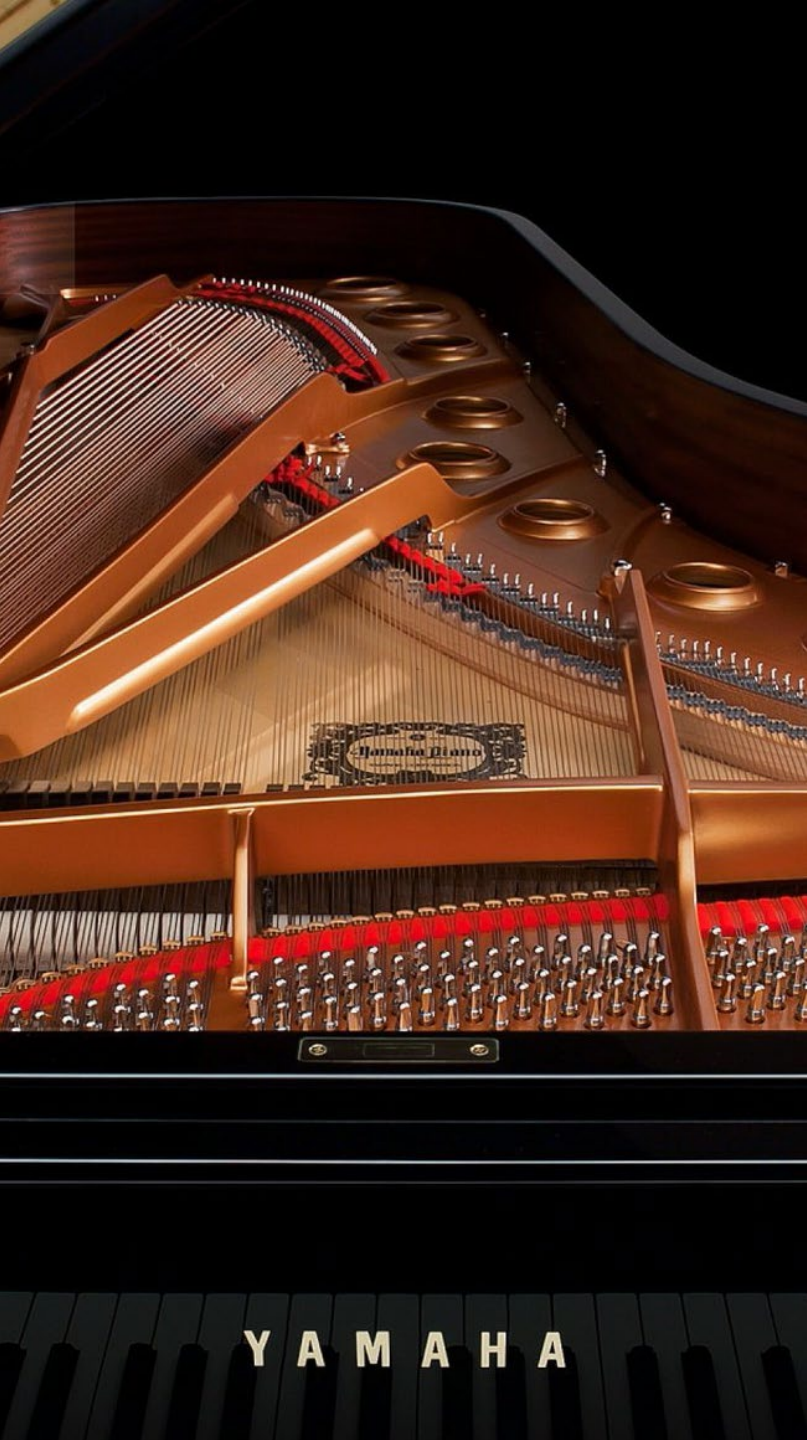
(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[ ]内は事業利益率



### 3. その他財務数値

Y A M A H A

# 貸借対照表

(億円)

	22/3末	23/3 3Q末	増減	23/3末 (予想)
現金及び現金同等物	1,725	1,141	△584	1,415
営業債権他	600	694	94	645
その他金融資産	44	11	△33	10
棚卸資産	1,186	1,562	376	1,470
他流動資産	72	119	47	110
非流動資産	2,183	2,245	63	2,335
資産計	5,809	5,771	△38	5,985
流動負債	1,261	950	△312	1,075
非流動負債	389	406	17	405
資本計	4,159	4,416	256	4,505
負債及び資本計	5,809	5,771	△38	5,985

※当社は、2023年2月7日開催の取締役会において自己株式取得に係る事項を決議いたしました。  
 当期予想については、当該自己株式の取得の影響を考慮しておりません。



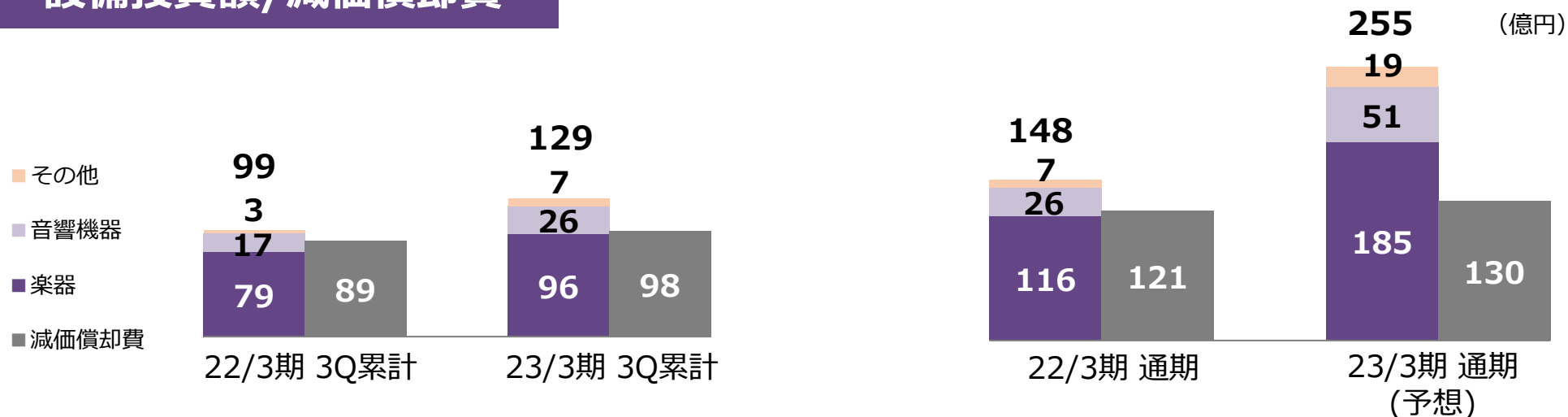
# 自己株式取得

- 【理由】 株主還元と資本効率の向上を図るため
- 【取得期間】 2023年2月8日～2023年7月31日
- 【取得総数】 500万株（上限とする）  
発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合2.9%
- 【取得総額】 150億円（上限とする）
- 【取得方法】 東京証券取引所における市場買付

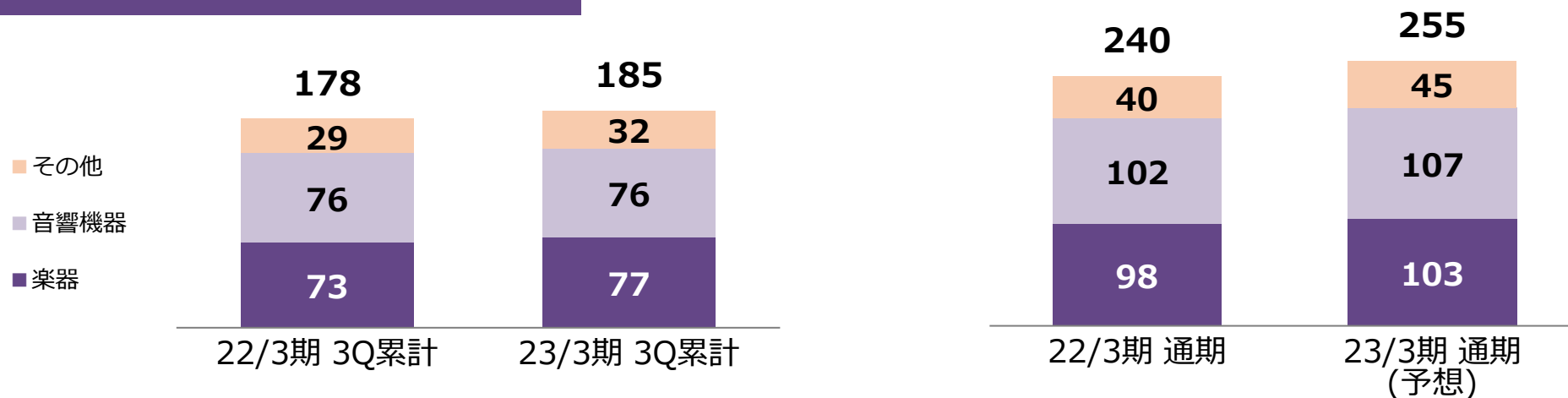
※2022年12月31日時点の発行済株式総数（自己株式除く） 171,657,517株

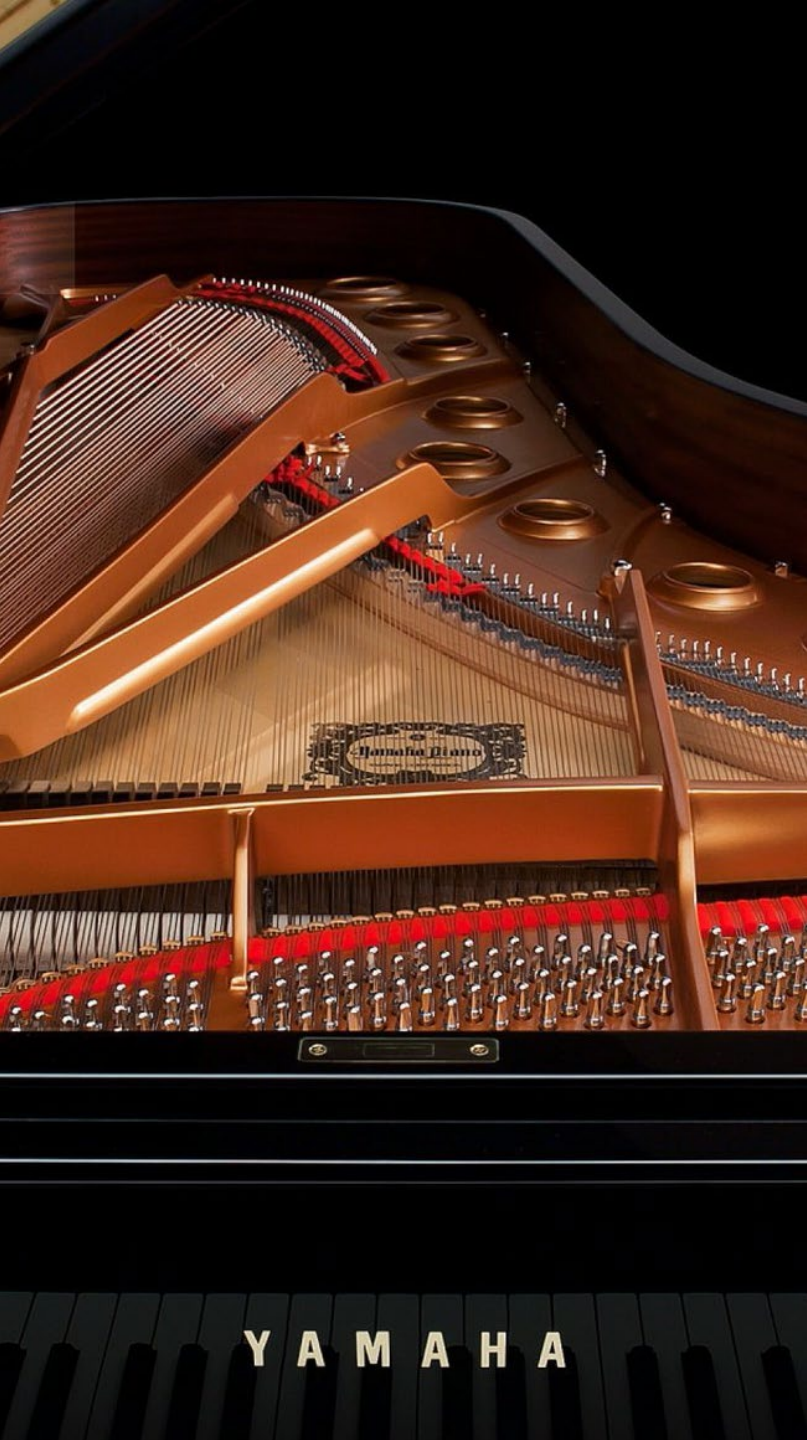
# 設備投資額・減価償却費/研究開発費

## 設備投資額/減価償却費



## 研究開発費





## 4. トピックス

# 中期経営計画重点テーマ（1）

## 事業基盤をより強くする

### 顧客ともっと繋がる

#### VRイベント初出展

メタバース（仮想空間）上の会場で開催される世界最大規模のマーケットフェスティバル『バーチャルマーケット2022 Winter』に初めて出展し、VRならではの演出で楽器演奏やライブ配信などを体験できる場を提供（2022年12月開催）



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22112201/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22112201/)  
<https://winter2022.vket.com/>

#### 世界中のヤマハ音楽教室の生徒によるオンラインコンサート開催

世界40以上の国と地域で展開しているヤマハ音楽教室の生徒がオンラインで競演するYamaha International Highlight Concert 2022 Online Premiere開催（2022年12月）

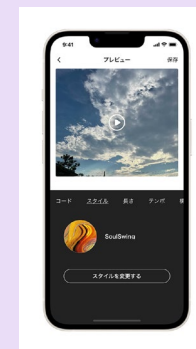


[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22112401/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22112401/)  
<https://youtu.be/k3hzMnHJtYg>

### 新たな価値を創出する

#### オリジナルBGM作成アプリAmBeat

動画や写真のデータをアプリ上にアップロードするだけで、そのビジュアルコンテンツのイメージやシチュエーションにマッチした音楽を自動で作成できるアプリ「AmBeat（アンビート）」を、2023年1月からApp Storeで提供開始



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2023/23011901/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2023/23011901/)  
<https://tollite.yamaha.com/Ambeat/>



# 中期経営計画重点テーマ（2）

## サステナビリティを価値の源泉に

【環境】

地球と社会の未来を支える  
バリューチェーンを築く

### アップサイクリングギター

未利用材の価値を活かし、品質に妥協しないアップサイクルを推進することで、持続可能な楽器づくりを目指す



[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22120501/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22120501/)  
[https://www.yamaha.com/ja/about/research/reports/22\\_up\\_cyclinguitar/](https://www.yamaha.com/ja/about/research/reports/22_up_cyclinguitar/)

【文化】

音楽文化の普及・発展により  
市場を拡大する

### 新興国での器楽教育普及の取り組み



日本の音楽教育をエジプト公立校40校に導入拡大（エジプト）  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22111801/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22111801/)



器楽教育導入に関する事業が文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Portニッポン）」応援プロジェクトに採択（インド）

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22122301/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22122301/)

## ともに働く仲間の活力最大化

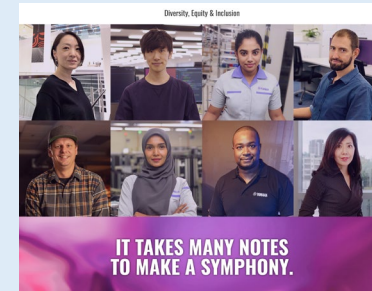
人権尊重とDE&Iを  
推進する

「PRIDE指標2022」において  
「ゴールド」を4年連続で受賞

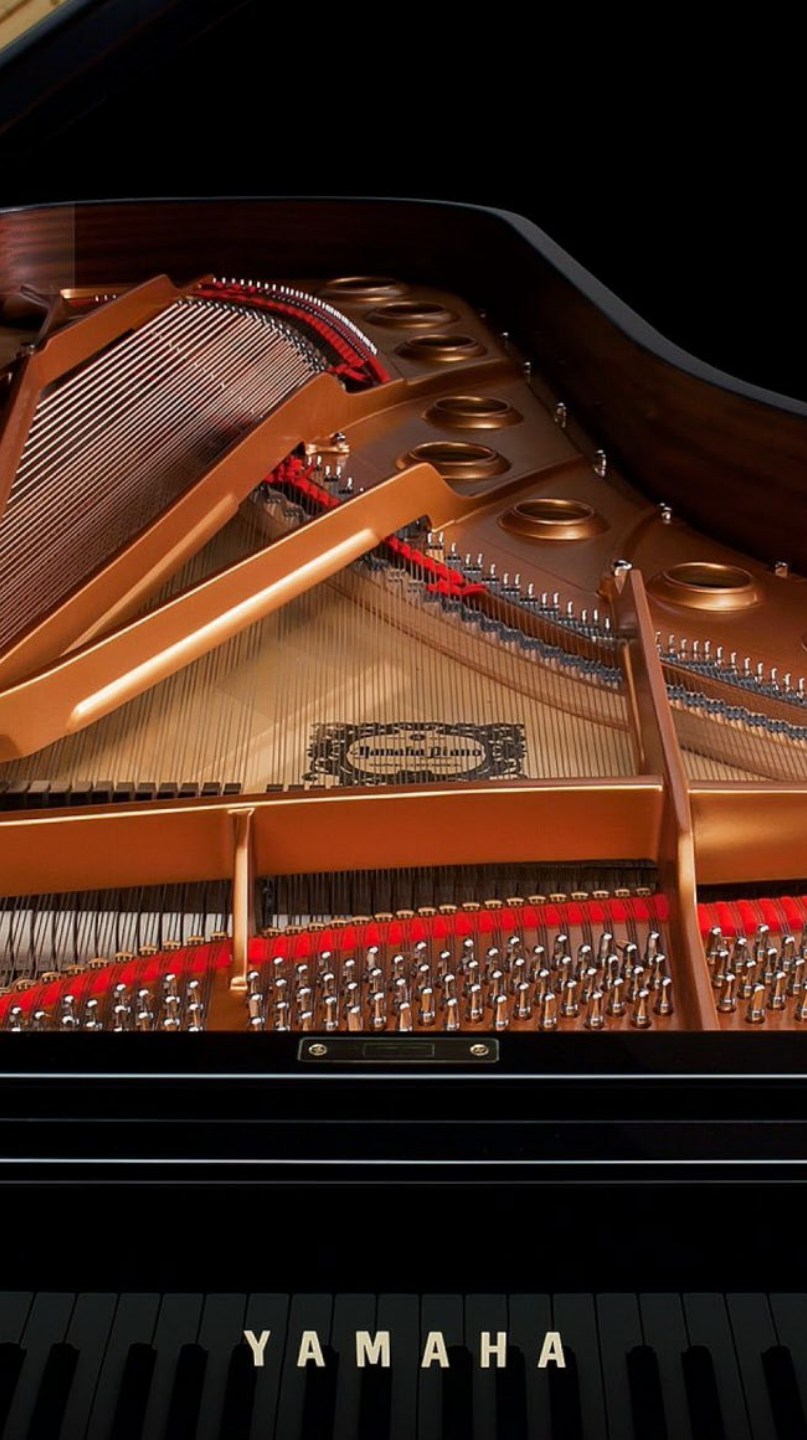


[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22111101/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22111101/)

### DE&I ウェブサイトオープン



マネジメントのコミットメントや現場の取り組みを紹介  
[https://www.yamaha.com/en/csr/diversity\\_equity\\_inclusion/](https://www.yamaha.com/en/csr/diversity_equity_inclusion/)  
 （日本語サイトは2023年2月公開予定）



# 付属資料

Y A M A H A



# 3Q 業績概要

(億円)

		22/3	23/3	前期比	
売上収益		1,038	<b>1,202</b>	+164	+15.8% <sup>*2</sup>
事業利益 (事業利益率)		114 (10.9%)	<b>143</b> <b>(11.9%)</b>	+30	+26.0%
当期利益 <sup>*1</sup>		86	<b>92</b>	+6	+7.4%
為替レート (円)					<sup>*2</sup> +3.0% (為替影響除く)
売上収益 (期中平均)	US\$	114	<b>141</b>		
	EUR	130	<b>144</b>		
利益 (決済レート)	US\$	113	<b>144</b>		
	EUR	133	<b>137</b>		

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 3Q 事業別実績

(億円)

		22/3	23/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	709	803	95	93
	事業利益	98	108	10	25
	事業利益率	13.9%	13.5%	△0.4P	
音響機器事業	売上収益	233	287	54	29
	事業利益	△0	13	13	△7
	事業利益率	△0.1%	4.4%	4.5P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	97	112	15	10
	事業利益	16	22	7	△0
	事業利益率	16.2%	19.9%	3.7P	

# 3Q累計 その他収支等

(億円)

		22/3	23/3
<b>事業利益</b>		<b>349</b>	<b>387</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	46	0
	その他	11	4
	計	58	4
<b>営業利益</b>		<b>406</b>	<b>392</b>
金融収支計	受取配当金	24	15
	その他	△12	12
	計	12	27
<b>税前利益</b>		<b>419</b>	<b>418</b>
法人税等		118	118
非支配株主利益		0	0
<b>当期利益*</b>		<b>300</b>	<b>300</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 通期 その他収支等

(億円)

		22/3	23/3 (予想)
<b>事業利益</b>		<b>430</b>	<b>480</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	46	0
	その他	17	5
	計	63	5
<b>営業利益</b>		<b>493</b>	<b>485</b>
金融収支計	受取配当金	34	24
	その他	3	6
	計	37	30
<b>税前利益</b>		<b>530</b>	<b>515</b>
法人税等		157	144
非支配株主利益		1	1
<b>当期利益*</b>		<b>373</b>	<b>370</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。